



# プラス 日報だより vol.05

## 岩手日報

2024年3月発行

＋日報プロジェクトチーム

盛岡市内丸3-7

電話019-653-4124

### ＋日報

新聞を読む

調べる

クミハン

新聞ワークシート

みんなの広場

## クミハン 新登場！！

### タブレットで簡単に新聞づくり

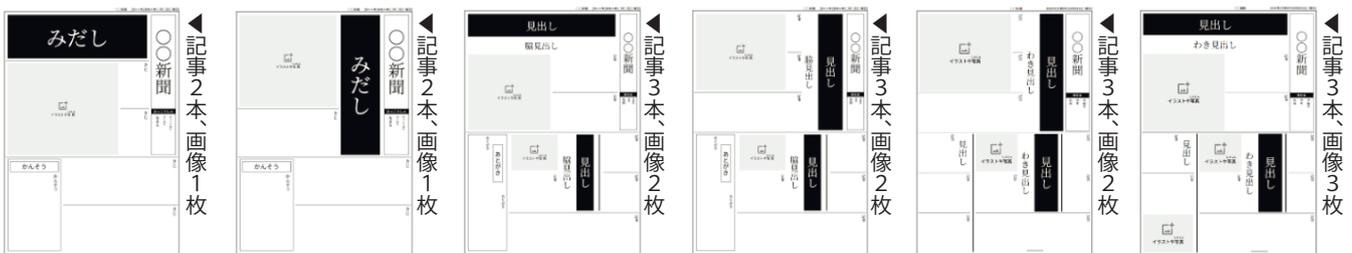
4月から、新聞制作ソフト「クミハン」が加わります。レイアウトを選び、記事や写真を入力することで簡単に新聞づくりが楽しめます。調べ学習や学校行事などのまとめにご活用ください。

## クミハン

「クミハン」＝「組版」は、見出しや記事、写真を配置して紙面を組む新聞制作の工程の一つです。

「クミハン」のトップページで、使い方や記事の書き方を解説しています。

### 1 レイアウトを選択 記事の本数や写真の枚数が異なる6パターンから選択します。



### 2 記事を入力 記事を入力すると新聞画面に反映されます。



### 3 写真を入力 タブレットの保存ファイルから写真を選びます。



### 4 見出し、題字などを入力 見出しを入力し、フォントの種類、文字の色、背景の色を選びます。



### 5 完成！

「PDF」をタップすると印刷ウィンドウが出るので、送信先で「印刷」か、「PDFに保存」を選んでください。



「保存」を押すと、ソフト内での一時保存が可能です。





## オンラインセミナー「調べて読んで学びにプラス」開催

「+日報」の活用事例を学ぶオンラインセミナーが、盛岡市内丸の岩手日報社を主会場に2月6日に開かれました。宮古小の熊谷大和教諭、盛岡市・月が丘小の渡部彩佳教諭、同・下橋中の長坂雄斗教諭、釜石市・甲子中の川村吉教諭、宮古市教委学校教育課の小松山浩樹課長が、授業での活用例や学習の効果について発表しました。

### 復興教育クイズ



宮古小の熊谷教諭は、復興教育クイズに取り組みました。検索機能を活用し、東日本大震災に関連した記事を見童が選び問題を作成。出題するためには記事をしっかりと読み込むことが必要で、「楽しく読む力や、考える力のアップにつながった」と語りました。

月が丘小の渡部教諭は、保健と算数の授業などに活用しました。保健では、たばこの害に関する国内外の記事を見童に紹介。算数では、新聞に掲載された棒グラフや折れ線グラフのデータを引用しました。「岩手の情報を得ながら、グラフの読み取りも練習できる」と利点を実感していました。

### 保健「喫煙の害と健康」



導入  
たばこの害について、禁煙が提唱されていることやこの記事から、予想を立て

展開  
受動喫煙の害や14歳以下のがん、心臓病の死亡率が高いことへの学びを深め

海外での取り組みを知る

岩手日報2022年09月10日朝刊16頁



岩手日報2021年05月01日



甲子中の川村教諭は、社会の学習「戦時下の人々」で、教科書にはない釜石の艦砲射撃や捕虜収容所の記事を活用。学区内に収容所があったことに衝撃を受けた生徒もあり、「つらい過去を忘れない」「もっと釜石であったことを知るべきだ」などの感想があったと振り返りました。



小松山課長は、「『+日報』を通じて、子どもたちは学校での学びと社会を結びつけることができる」と意義を語ってくれました。

動画はこちら

